

**3M**

**スピルキット JSK3020P**

**JSK6040P**

**JSK12080P**

オイル・有機溶剤流出事故対策用  
〈オイル・有機溶剤吸取用〉

**取扱説明書**

(ご使用前にお読みください)

## 1. 概要

スリーエム スピルキット(JSK3020P、JSK6040P、JSK12080P)は吸収材(3M社製オイルソーベント)と保管回収容器(スピルキットドラム)で構成されています。吸収材はポリオレフィン系の不織布でできており、その隙間にオイル・有機溶剤を吸収し、使用後の吸収材を付属のポリエチレン袋に回収する、流出用応急処理キットです。

もし、オイル・有機溶剤等の流出事故が発生したら、保管容器から中に入っている、吸収材を取り出して吸収処理を行い、オイル・有機溶剤を吸収した吸収材は、同梱のポリエチレン袋に入れ、スピルキットドラムに入れ、廃棄処分等を行います。

### 警告

- ・可燃性です
- ・誤使用をされますと、有害で死に至ることがあります。
- ・使用済み吸収材を誤って処理をしますと、環境を汚染することがあります。
- ・健康障害や死に至るのを防ぐ為、適切な呼吸用保護具、防護服、保護手袋などをご使用ください。

## 2. 用途/機能

オイル・有機溶剤吸収用スリーエムスピルキットはオイル、有機溶剤などの液体の流出事故・環境汚染にすばやく対応する常備用キットです。付属の吸収材(3Mオイルソーベント)は水を吸収しません。ただし、水に石けん水(界面活性剤)などが混じっている場合は、吸収する場合があります。

## 3. 保管上の注意

- ・スピルキットドラム及び吸収材は高密度ポリエチレン、ポリオレフィン系の不織布でできており100℃以上の高温物を近づけないでください。
- ・スピルキットは直射日光の当たりやすい場所での保管はなるべくお避けください。
- ・5年毎にスピルキットドラム、吸収材の外観等の点検を行なってください。

## 4. 使用上の注意

- ・締め付けバンドの開閉には手や指を挟まないように、注意してください。
- ・オイル等の液体を吸収した吸収材は、吸収した液体の性質(有害危険性、可燃性など)を保持しますので、液体吸収後の吸収材の取り扱い、保管、処理につきましては吸収した液体の処理方法に従ってください。
- ・吸収する物質のMSDS(化学物質安全データシート)及び法規性等を確認後、正しくご使用してください。
- ・適切な呼吸用保護具、防護服、保護手袋等を使用してください。
- ・スピルキットの吸収材はポリプロピレンなどからなる可燃物です、火気に注意してください。
- ・引火性液体を吸収した場合、火気に注意し、スパークが発生するものは除去してください。
- ・床面上に敷かれた吸収材の上を歩くことは、滑りやすくなる恐れがあります。
- ・化学反応を起こす物質の混合はしないでください。

## 5. 処理上の注意

- ・使用後の吸収材は吸収した液体の種類によって、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の法令による規制を受けます。該当法令の規制にしたがってください。
- ・液体を吸収させた吸収材は速やかに、処理してください。
- ・充填済みのドラムの落下・転倒は禁止してください。
- ・高温充填(40℃以上)後は、十分に冷却した(常温)を確認した後に、蓋をしてください。

## 6. 使用方法

- スピルキットドラムの締め付けバンドに差し込まれているストッパーを取り外して締め付けバンドを緩めて蓋を外し、中から吸収材、ポリエチレン袋、内容表示ラベル(ステッカー)を取り出します。
- ポリエチレン袋をスピルキットドラムの中で広げます。余った上端部は、液体を吸収した吸収材をポリエチレン袋の中に入れやすいように外側に折り返して置きます。
- 吸収材により液体を吸収します。液体を吸収した吸収材をポリエチレン袋の中に入れます。
- ポリエチレン袋の中に余分な空気を作らないようにして、ポリエチレン袋の上部の余分な部分をねじり巻き上げて、ロープ状に細くします。
- ロープ状になった部分を結束ベルトで結束します。結束ベルトは蓋の内側に付いています。

- f. 蓋をスピルキットドラムにつけて、締め付けバンドでしっかりと閉めます。ストッパーを差し込んで、折り曲げて外れないようにしてください。
- g. 内容表示ラベル(ステッカー)に吸収した液体名等を記入し、スピルキットドラムの外側の目立つ所に貼り付けます。

## 7. 製品仕様

〈ドラム仕様〉

製品番号	JSK3020P	JSK6040P	JSK12080P
材 質			
蓋	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン
本体	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン
ガスケット	天然ゴム	天然ゴム	天然ゴム
締め付けバンド	亜鉛メッキ鉄板	亜鉛メッキ鉄板	亜鉛メッキ鉄板
容 量(リットル)	30	60	120
胴 径(mm)	314	400	489
合計重量(kg)	2.7	3.5	6.2

〈内容物〉

製品番号	JSK3020P	JSK6040P	JSK12080P
吸収材			
HP-156(シート)	10枚	20枚	40枚
T-4 (ブーム)	3本	6本	12本
T-30 (ピロー)	2個	4個	8個
ポリエチレン袋	1枚	2枚	2枚
結束ベルト	1個	2個	2個
内容表示ラベル (ドラム表面に貼るステッカー)	1枚	1枚	1枚
総重量(kg)	2.1	4.3	8.0
スピルキット総重量 (吸収材+ドラム一式)(kg)	4.8	7.8	14.2

## 8. スピルキットドラムの耐久性について

- ・ポリエチレンは化学的に極めて安定な高分子であり、常温においては酸、塩基およびほとんどの溶剤に侵されませんが、一部の物質には注意が必要です。特に濃硝酸、発煙硫酸のような強い酸化力を持つ物質は危険です。強酸、強アルカリ性の薬品については、ポリエチレンに対する影響評価試験等の確認のうえ使用してください。
- ・高密度ポリエチレン容器の耐薬品性を表に示します。

耐薬品性 ◎：ポリエチレンに何ら影響を与えない

○：物性には影響ない

△：物性低下を生ずる

×：剛性低下(弾性の低下)あるいは脆化を生ずる、ポリエチレンは長期使用に耐えない

ESC(環境応力亀裂)

○：ESCを起こさないかまたは起こしにくい

×：ESCを起こすか、または起こしやすい

(表：高密度ポリエチレン容器の耐薬品性)

分類	製品・薬品	耐薬品性	ESC
酸類	酢酸	◎	○
	クロム酸(20%)	◎	○
	クリーニング溶液(重クロム酸-硫酸)	○	○
	王水	×	○
	クエン酸	◎	-
	没食子酸	◎	○
	塩酸(10%)	◎	○
	塩酸(35%)	◎	○
	塩酸(Conc.)	◎	○
	フッ化水素(75%)	◎	○
	乳酸(10~90%)	◎	○
	硝酸(0~30%)	○	○
	硝酸(30~50%)	○	○
	硝酸(95~98%)	×	-
	リン酸(30~90%)	◎	○
	ステアリン酸(100%)	◎	○
	硫酸(70%)	○	○
	硫酸(80%)	○	○
	発煙硫酸	×	○
塩基類	水酸化アンモニウム(30%)	◎	○
	水酸化バリウム(30%)	◎	○
	水酸化カルシウム(30%)	◎	○
	水酸化カリウム(30%)	◎	○
	水酸化ソーダ(30%)	◎	○
化学工業薬品	アセトン	○	○
	みょうばん類	◎	○
	硝酸アンモニウム(飽和溶液)	◎	○
	酢酸アルミ	○	○
	アルミアルコール(100%)	◎	×
	アミルクロライド(100%)	○	○
	ベンズアルデヒド	◎	○
	ベンゼン	○	○
	ほう酸(Conc.)	◎	○
	ブチルアルコール	◎	○
	塩化カルシウム(飽和溶液)	◎	○
	四塩化炭素	×	×
	クロルベンゼン	×	×
	クロロホルム	×	×
	シクロヘキサノール	○	○
	写真現像液	◎	○
	ジブチルフタレート	◎	○
	エチレングリコール	◎	○
	酢酸エチル	△	○
	エチルアルコール	◎	×
	エチルエーテル	△	○
	エチレンクロライド	×	○
	ホルムアルデヒド(40%)	◎	○
	フルフラール(100%)	◎	○
	ガソリン	○	○
	グリセリン	◎	○
	メチルアルコール	◎	×
	フェノール(90%)	◎	○
	メッキ液	◎	○
	重クロム酸カリ	◎	○
	プロピルアルコール	◎	×
重炭酸ソーダ(飽和溶液)	◎	○	
トルエン	×	○	

(表：高密度ポリエチレン容器の耐薬品性)

分類	製品・薬品	耐薬品性	ESC
油類	トリクロロエチレン	×	○
	樟脳油	△	○
	綿実油	○	×
	ひまし油	○	×
	あまに油	○	○
	鉛油	○	×
	モーターオイル	○	○
	オレンジオイル	○	○
	ハッカ油	○	×
	変圧器油	○	○
	植物油	○	×

**3M**

**スピルキット**

**JSK3020**

**JSK6040**

**JSK12080**

液体危険物流出事故対策用  
〈液体吸取用〉

**取扱説明書**

(ご使用前にお読みください)

## 1. 概要

スリーエム スピルキット(JSK3020、JSK6040、JSK12080)は吸収材(3M社製ユニバーサル(ケミカル)ソープ)と保管回収容器(スピルキットドラム)で構成されています。液体吸収材はポリオレフィン系の不織布でできており、その隙間に液体を吸収します。濃硫酸(98%)などの薬品の濃度が高い液体を処理する場合は、耐薬品性の手袋等をして、吸収材でぬぐうようにして処理してください。

もし、流出事故が発生したら、保管容器から中に入っている、吸収材を取り出して吸収処理を行い、液体を吸収した吸収材は、同梱のポリエチレン袋に入れ、スピルキットドラムに入れ、廃棄処分等を行います。

### 警告

- ・可燃性です
- ・誤使用をされますと、有害で死に至ることがあります。
- ・使用済み吸収材を誤って処理をしますと、環境を汚染することがあります。
- ・健康障害や死に至るのを防ぐ為、適切な呼吸用保護具、防護服、保護手袋などをご使用ください。

## 2. 用途/機能

スリーエム スピルキット(液体吸収用)は酸・アルカリをはじめ、オイル、有機溶剤、水などの液体の流出事故・環境汚染にすばやく対応する常備用キットです。

## 3. 保管上の注意

- ・スピルキットドラム及び吸収材は高密度ポリエチレン、ポリオレフィン系の不織布でできており100℃以上の高温物を近づけないでください。
- ・スピルキットは直射日光の当たりやすい場所での保管はなるべくお避けください。
- ・5年毎にスピルキットドラム、吸収材の外観等の点検を行なってください。

## 4. 使用上の注意

- ・締め付けバンドの開閉には手や指を挟まないように、注意してください。
- ・液体を吸収した吸収材は、吸収した液体の性質(有害危険性、可燃性など)を保持しますので、液体吸収後の吸収材の取り扱い、保管、処理につきましては吸収した液体の処理方法に従ってください。
- ・吸収する物質のMSDS(化学物質安全データシート)及び法規性等を確認後、正しくご使用してください。
- ・適切な呼吸用保護具、防護服、保護手袋等を使用してください。
- ・スピルキットの吸収材はポリプロピレンなどからなる可燃物です、火気に注意してください。
- ・引火性液体を吸収した場合、火気に注意し、スパークが発生するものは除去してください。
- ・床面上に敷かれた吸収材の上を歩くことは、滑りやすくなる恐れがあります。
- ・化学反応を起こす物質の混合はしないでください。

## 5. 処理上の注意

- ・使用後の吸収材は吸収した液体の種類によって、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の法令による規制を受けます。該当法令の規制にしたがってください。
- ・液体を吸収させた吸収材は速やかに、処理してください。
- ・充填済みのドラムの落下・転倒は禁止してください。
- ・高温充填(40%以上)後は、十分に冷却した(常温)を確認した後に、蓋をしてください。

## 6. 使用方法

- スピルキットドラムの締め付けバンドに差し込まれているストッパーを取り外して締め付けバンドを緩めて蓋を外し、中から吸収材、ポリエチレン袋内容表示ラベル(ステッカー)を取り出します。
- ポリエチレン袋をスピルキットドラムの中で広げます。余った上端部は、液体を吸収した吸収材をポリエチレン袋の中に入れやすいように外側に折り返して置きます。
- 吸収材により液体を吸収します。液体を吸収した吸収材をポリエチレン袋の中に入れます。
- ポリエチレン袋の中に余分な空気を作らないようにして、ポリエチレン袋の上部の余分な部分をねじり巻き上げて、ロープ状に細くします。
- ロープ状になった部分を結束ベルトで結束します。結束ベルトは蓋の内側に付いています。

- f. 蓋をスピルキットドラムにつけて、締め付けバンドでしっかりと閉めます。ストッパーを差し込んで、折り曲げて外れないようにしてください。
- g. 内容表示ラベル(ステッカー)に吸収した液体名等を記入し、スピルキットドラムの外側の目立つ所に貼り付けます。

## 7. 製品仕様

〈ドラム仕様〉

製品番号	JSK3020	JSK6040	JSK12080
材質			
蓋	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン
本体	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン
ガスケット	天然ゴム	天然ゴム	天然ゴム
締め付けバンド	亜鉛メッキ鉄板	亜鉛メッキ鉄板	亜鉛メッキ鉄板
容量(リットル)	30	60	120
胴径(mm)	314	400	489
合計重量(kg)	2.7	3.5	6.2

〈内容物〉

製品番号	JSK3020	JSK6040	JSK12080
吸収材			
P-110(シート)	25枚	50枚	100枚
P-200(ブーム)	3本	—	—
P-208(ブーム)	—	3本	6本
P-300(ピロー)	2個	4個	8個
ポリエチレン袋	1枚	2枚	2枚
結束ベルト	1個	2個	2個
内容表示ラベル (ドラム表面に貼るステッカー)	1枚	1枚	1枚
総重量(kg)	2.3	4.6	8.7
スピルキット総重量 (吸収材+ドラム一式)(kg)	5.0	8.1	14.9

## 8. スピルキットドラムの耐久性について

- ・ポリエチレンは化学的に極めて安定な高分子であり、常温においては酸、塩基およびほとんどの溶剤に侵されませんが、一部の物質には注意が必要です。特に濃硝酸、発煙硫酸のような強い酸化力を持つ物質は危険です。強酸、強アルカリ性の薬品については、ポリエチレンに対する影響評価試験等の確認のうえ使用してください。
- ・高密度ポリエチレン容器の耐薬品性を表に示します。

耐薬品性 ◎：ポリエチレンに何ら影響を与えない

○：物性には影響ない

△：物性低下を生ずる

×：剛性低下(弾性の低下)あるいは脆化を生ずる、ポリエチレンは長期使用に耐えない

ESC(環境応力亀裂)

○：ESCを起こさないかまたは起こしにくい

×：ESCを起こすが、または起こしやすい

(表：高密度ポリエチレン容器の耐薬品性)

分類	製品・薬品	耐薬品性	ESC
酸類	酢酸	◎	○
	クロム酸(20%)	◎	○
	クリーニング溶液(重クロム酸-硫酸)	○	○
	王水	×	○
	クエン酸	◎	—
	没食子酸	◎	○
	塩酸(10%)	◎	○
	塩酸(35%)	◎	○
	塩酸(Conc.)	◎	○
	フッ化水素(75%)	◎	○
	乳酸(10~90%)	◎	○
	硝酸(0~30%)	○	○
	硝酸(30~50%)	○	○
	硝酸(95~98%)	×	—
	リン酸(30~90%)	◎	○
	ステアリン酸(100%)	◎	○
	硫酸(70%)	○	○
	硫酸(80%)	○	○
	発煙硫酸	×	○
	塩基類	水酸化アンモニウム(30%)	◎
水酸化バリウム(30%)		◎	○
水酸化カルシウム(30%)		◎	○
水酸化カリウム(30%)		◎	○
水酸化ソーダ(30%)		◎	○
化学工業薬品	アセトン	○	○
	みよっぱん類	◎	○
	硝酸アンモニウム(飽和溶液)	◎	○
	酢酸アルミ	○	○
	アルミアルコール(100%)	◎	×
	アミルクロライド(100%)	○	○
	ベンズアルデヒド	◎	○
	ベンゼン	○	○
	ほう酸(Conc.)	◎	○
	ブチルアルコール	◎	○
	塩化カルシウム(飽和溶液)	◎	○
	四塩化炭素	×	×
	クロルベンゼン	×	×
	クロロホルム	×	×
	シクロヘキサノール	○	○
	写真現像液	◎	○
	ジブチルフタレート	◎	○
	エチレングリコール	◎	○
	酢酸エチル	△	○
	エチルアルコール	◎	×
	エチルエーテル	△	○
	エチレンクロライド	×	○
	ホルムアルデヒド(40%)	◎	○
	フルフラール(100%)	◎	○
	ガソリン	○	○
	グリセリン	◎	○
	メチルアルコール	◎	×
	フェノール(90%)	◎	○
	メッキ液	◎	○
	重クロム酸カリ	◎	○
プロピルアルコール	◎	×	
重炭酸ソーダ(飽和溶液)	◎	○	
トルエン	×	○	

(表：高密度ポリエチレン容器の耐薬品性)

分類	製品・薬品	耐薬品性	ESC
油類	トリクロロエチレン	×	○
	樟脳油	△	○
	綿実油	○	×
	ひまし油	○	×
	あまに油	○	○
	鉱油	○	×
	モーターオイル	○	○
	オレンジオイル	○	○
	ハッカ油	○	×
	変圧器油	○	○
	植物油	○	×